

振戦（ふるえ）初診問診票（成人用）

（この問診票は、患者さんご本人またはご家族の方がご記入下さい）

1. 現在服用中の薬剤の確認

質問：現在お飲みになっているお薬の中に、振戦（手や体のふるえ）を引き起こす可能性があるものがあります。以下に代表的な振戦誘発薬剤のリストを示しますので、当てはまるものすべてにチェックし、薬剤名をお書き下さい。

- | | |
|---|-----------|
| ☐ 抗不整脈薬（不整脈に対する処方薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 気分安定薬（精神科、心療内科での処方薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 抗うつ薬（精神科、心療内科での処方薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 抗精神病薬（精神科、心療内科での処方薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 免疫抑制薬・ステロイド（タクロリムス、プレドニゾロン など） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 気管支拡張薬（喘息や肺気腫で使用する吸入薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 抗てんかん発作薬（てんかんの薬） | 薬剤名：_____ |
| ☐ 喘息治療薬（テオフィリン など） | 薬剤名：_____ |
| ☐ その他の薬剤（上記以外で現在服用中のもの） | 薬剤名：_____ |

2. 既往歴（これまでにかかった病気やけが）

質問：過去に経験した病気や手術・けがについて教えて下さい。当てはまるものすべてにチェックし、具体的な病名や内容・時期をお書き下さい。

- ☐神経の病気（例：パーキンソン病、脳卒中（脳梗塞・脳出血）、てんかん、脳炎 など）：
病名・経過：_____
- ☐代謝・内分泌の病気（例：甲状腺の病気（バセドウ病など）、糖尿病、肝臓・腎臓の病気 など）：
病名・経過：_____
- ☐精神の病気（例：不安障害、うつ病、統合失調症 など）：
病名・経過：_____
- ☐その他内科系の病気（心臓・呼吸器・血液などの病気があれば）：
病名・経過：_____
- ☐手術歴（特に脳や脊椎の手術歴）：
内容・時期：_____
- ☐大きなけがや外傷歴（特に頭部外傷やむち打ち など）：
内容・時期：_____

3. 家族歴

質問：ご家族やご親戚に、同じような振戦の症状がある方はいらっしゃいますか？

- ☐はい（いる）
- ☐いいえ（いない）

※「はい」の場合、以下にその方との続柄（例：父・祖母・兄弟など）、その方が発症した年齢（おおよそ）、診断名（わかれば）をお書き下さい。

1. 続柄：_____ / 発症年齢：_____ 歳頃 / 診断名：_____
2. 続柄：_____ / 発症年齢：_____ 歳頃 / 診断名：_____

4. 現病歴 (現在の症状が出るまでの経緯)

質問：現在の振戦症状についてお尋ねします (いつ・どのように症状が始まり、変化してきたか)。

- 発症時期・きっかけ：振戦に気づいたのは「いつ頃」からですか？ その直前に何か出来事がありましたか？ (新しい薬を飲みはじめた、大きな病気にかかった、事故に遭った、強いストレスを受けた など)
○ 症状に気づいた時期・きっかけ： _____
- 発症様式：症状の始まり方はどれに当てはまりますか？
 - ☐ 突然現れた (急に発症した)
 - ☐ 徐々に現れた (少しずつ症状が出現・進行した)
- 経過・症状の変化：発症後の振戦の変化について教えてください。時間の経過とともに症状は……
 - ☐ 悪化している (だんだん強くなっている)
 - ☐ ほぼ変わらない (大きな変化はない)
 - ☐ 改善している (だんだん弱くなっている)
 - ☐ 良くなったり悪くなったりを繰り返している (症状に波がある)
- 修飾因子：振戦の強さが変わる要因はありますか？ 当てはまるものすべてにチェックして下さい。
 - ☐ 精神的緊張・ストレスがあると悪化する
 - ☐ カフェイン摂取 (コーヒー、お茶など) で悪化する
 - ☐ 疲労や睡眠不足で悪化する
 - ☐ リラックスしているときや十分な休息後は軽減する
 - ☐ お酒を飲むと軽減する
 - ☐ その他： _____
- 日常生活への支障：振戦のために日常生活で困っていることがありますか？
 - ☐ はい (ある) — 困っている内容： _____
 - ☐ いいえ (ない)

5. 振戦の詳細な状況・特徴

質問：振戦の出方について、具体的に教えてください。

- 振戦が出現するときの状況：どんなときにふるえますか？ 当てはまるものすべてにチェックして下さい。
 - ☐ 安静にしているとき (力を抜いてリラックスしているとき)
 - ☐ 姿勢を保っているとき (例：腕を前に伸ばしてじっとしているとき)
 - ☐ 何か動作をしているとき (例：コップで飲み物を飲む、字を書くなど動作の最中)
- 振戦が出る部位：ふるえが出る体の部位すべてにチェックして下さい。
 - ☐ 右手・右腕
 - ☐ 左手・左腕
 - ☐ 両手とも (左右差なく)
 - ☐ 頭部 (首や頭が「はい・いいえ」をするようにふるえる)
 - ☐ 顎・顔面 (口やアゴがふるえる)
 - ☐ 声 (話している声がふるえる)
 - ☐ 下肢 (両脚)
 - ☐ その他の部位： _____

- 左右差：振戦の左右差はありますか？
 - ☐ 右側のほうが強い
 - ☐ 左側のほうが強い
 - ☐ 左右差はない（ほぼ同じ程度）
- 振戦の頻度：ふるえはどのくらいの頻度で起こりますか？
 - ☐ 常にまたはほぼ一日中（起きている間ほとんど持続している）
 - ☐ 発作的・断続的（良いときと悪いときがあり、一時的に止まる時間もある）
- 日常生活への影響：振戦のために、しにくい動作があれば教えてください。当てはまるものすべてにチェックして下さい。
 - ☐ 字を書くこと（手書きで文字を書く）
 - ☐ 飲み物をコップや茶碗で飲むこと
 - ☐ 箸やフォークなどで食事をする
 - ☐ 衣服の着脱やボタンかけ
 - ☐ その他：_____

6. 振戦以外の症状の有無

質問：振戦以外に、次のような症状がありますか？ 当てはまるものすべてにチェックして下さい。

- ☐ 勝手に力が入ってしまう（筋肉がこわばって動かしにくい）
- ☐ 動作が遅いと感じる（動作緩慢、たとえば歩きはじめに時間がかかる など）
- ☐ 歩きにくい、バランスが悪い（歩行障害や姿勢の不安定さ）
- ☐ 便秘がちである
- ☐ 匂いを感じにくい（嗅覚低下がある）
- ☐ 物忘れが多い・認知機能の低下を感じる
- ☐ その他の気になる症状：_____

7. 本態性振戦の診断補助項目

質問：次の項目は、本態性振戦の可能性を示唆する所見です。当てはまるものすべてにチェックして下さい。

- ☐ 家族に振戦症状のある方がいる（親・兄弟姉妹・祖父母など近親者）
- ☐ 振戦が長年にわたり続いている（発症から長い年数が経過している）
- ☐ 少量の飲酒で一時的にふるえが軽減することがある

8. パーキンソン病の診断補助項目

質問：次の項目は、パーキンソン病の可能性を示唆する所見です。当てはまるものすべてにチェックして下さい。

- ☐ 安静にしているときにも手足がふるえる（何も動作をしていない安静時にも振戦が出現する）
- ☐ 親指と人差し指をこねるような振戦をしている
- ☐ 片側の手や足から振戦が始まった（症状の初期は左右どちらか一方に局限していた）
- ☐ ふるえ以外に、動きの遅さや歩きにくさなどの症状もある（他の運動症状も伴っている）

以上、ご記入ありがとうございました。診察の際にこの問診票の内容を参考にお話を伺います。
よろしくお願いいたします。